

データセクション

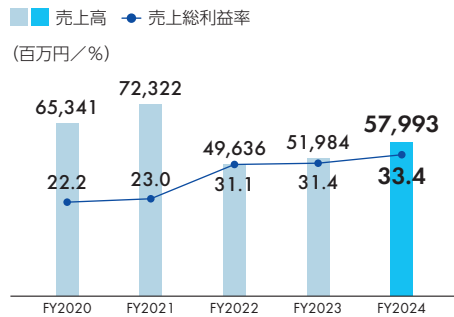
Data Section

- 73 財務ハイライト
- 74 非財務ハイライト
- 75 会社概要／ネットワーク
- 76 株式の状況
- 77 編集方針・開示情報の位置づけ
- 78 用語集

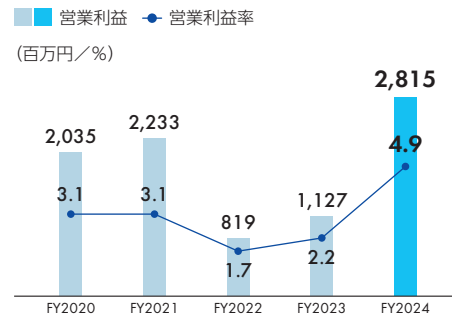
データセクション

財務ハイライト (2024年11月末日現在)

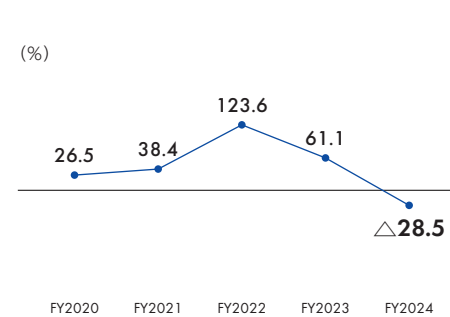
連結売上高／売上高総利益率



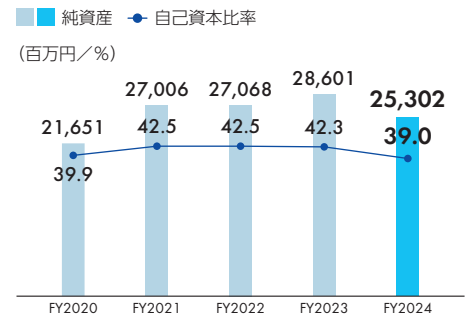
営業利益／営業利益率



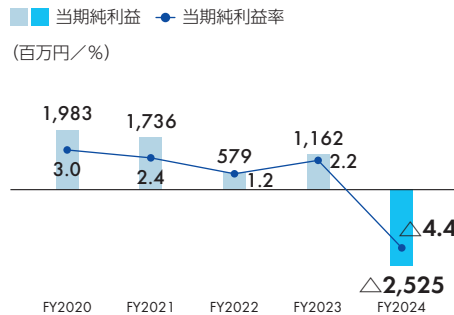
配当性向



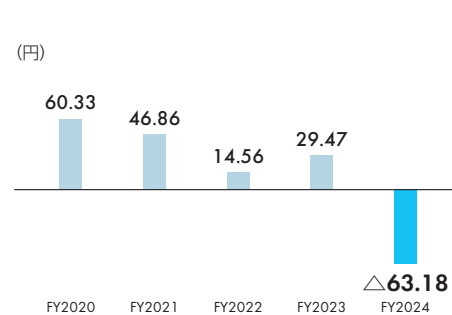
純資産／自己資本比率



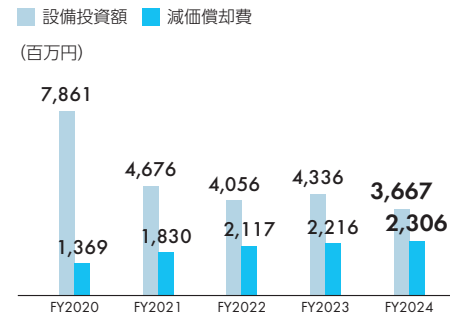
当期純利益／当期純利益率



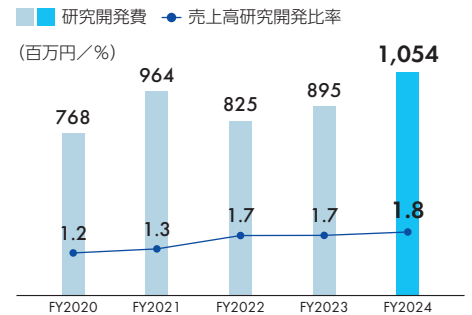
EPS（一株あたりの純利益）



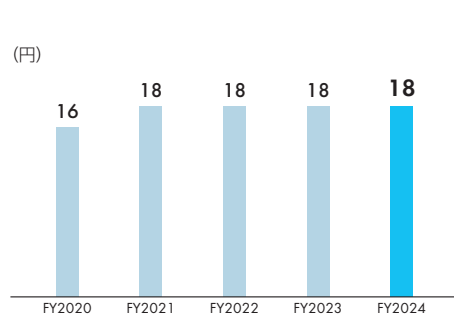
設備投資額／減価償却費



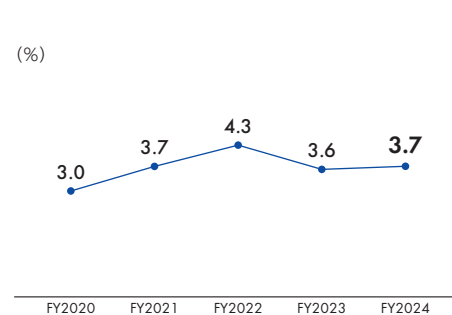
研究開発費／売上高研究開発比率



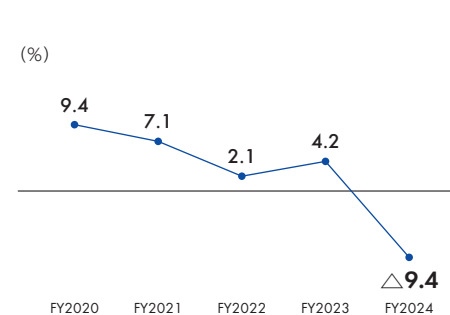
一株あたりの配当金



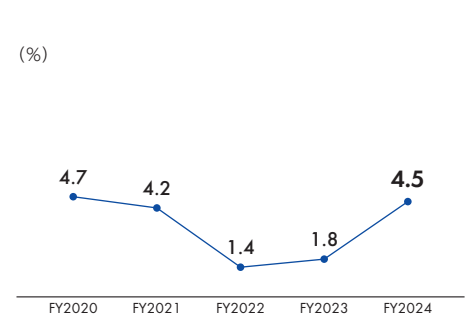
配当利回り



ROE（自己資本利益率）



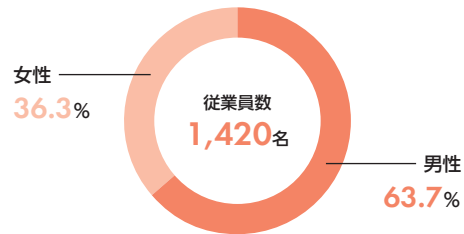
ROIC（投下資本利益率）



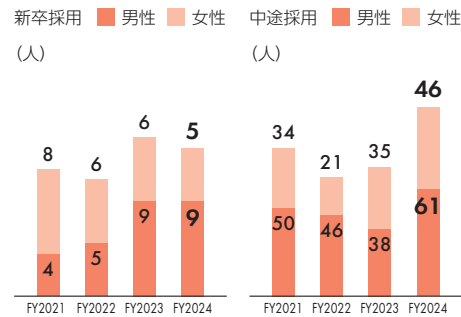
データセクション

非財務ハイライト (2024年11月末日現在)

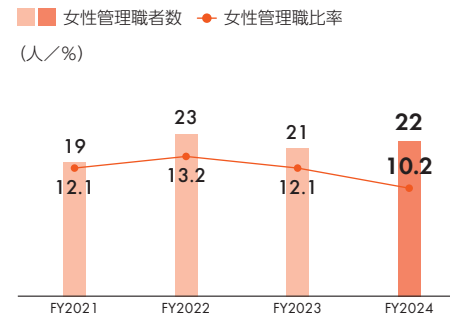
従業員数／従業員比率



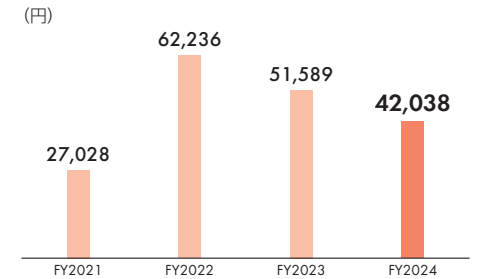
新卒・中途採用人数



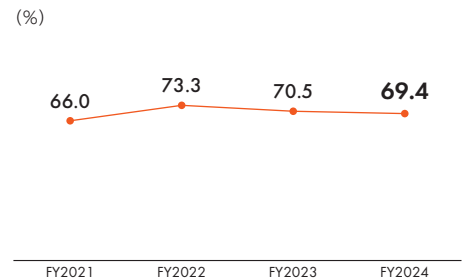
女性管理職比率



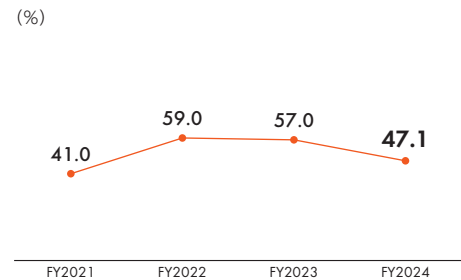
教育投資額 (従業員一人当たり)



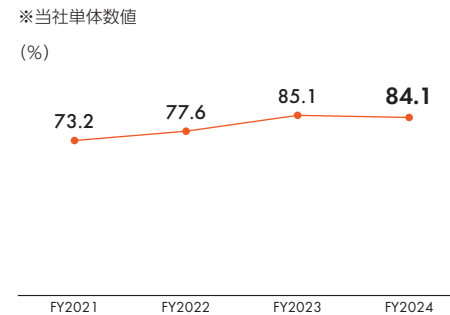
有給休暇取得率



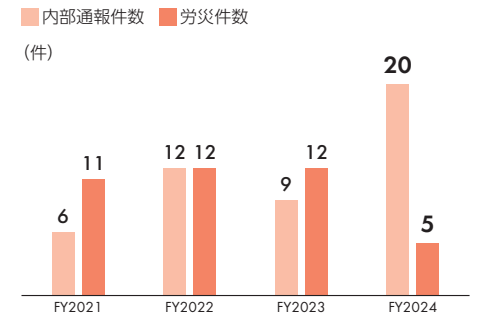
育児休暇取得率



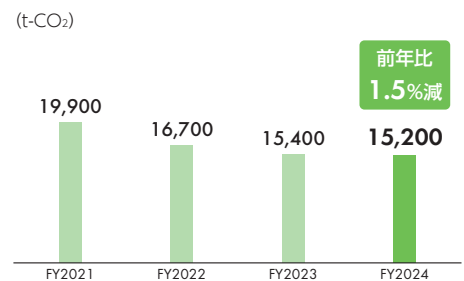
男女の賃金格差



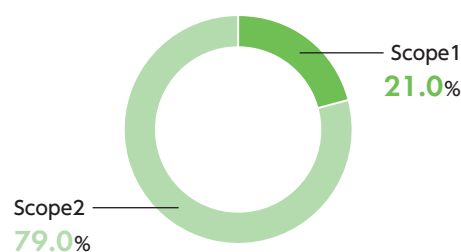
内部通報件数／労災件数



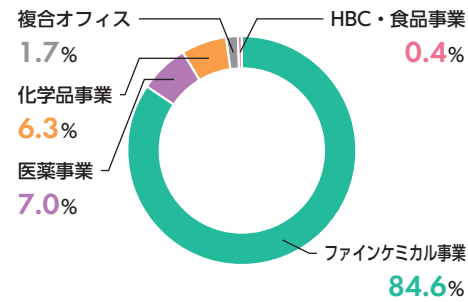
CO₂排出量 (Scope1+2) ／削減率



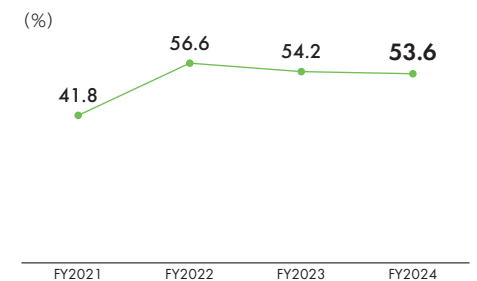
CO₂排出量 (Scope1+2) の割合



Scope1+2事業別割合



再生可能エネルギー比率



データセクション

会社概要／ネットワーク (2024年11月末日現在)

会社概要

商号	アステナホールディングス株式会社 (Astena Holdings Co., Ltd.)
本社所在地	【東京本社】 〒103-8403 東京都中央区日本橋本町四丁目8番2号 【珠洲本社】 〒927-1215 石川県珠洲市上戸町北方四字177番3
創業	1914年（大正3年）7月10日
設立	1941年（昭和16年）9月20日
代表者名	代表取締役社長 瀬戸口 智
資本金	46億5百万円
従業員数	個別 95名 連結 1,420名
主要取引銀行	みずほ銀行・三井住友銀行・三菱UFJ銀行・ 三井住友信託銀行・りそな銀行・静岡銀行

【東京本社】



【珠洲本社】



ネットワーク

海外拠点



国内拠点

関東エリア

● アステナHD／アステナハートフル／イワキ ● 岩城製薬／メルテックス／スペラネクス	● 東京化工機 ● 大宮開発センター	● 岩城製薬佐倉工場 ● 岩城製薬佐倉工場
● 本社		
● イワキ ● 東京アネックス	● 東京化工機 ● 大宮開発センター	● 岩城製薬 ● 蒲田工場
● マルマン H&B	● メルテックス ● CSセンター	● スペラネクス ● 蒲田研究所
● アプロス		
● JITSUBO	● メルテックス ● 技術研究所	● スペラネクス ● ノースキューブ
● ボーエン化成	● メルテックス ● 熊谷工場	● イワキ／岩城製薬 ● 埼玉ロジスティクスセンター

中部エリア

● アステナHD／アステナミネルヴァ ● 珠洲本社／珠洲ESGオフィス
● NAIA
● のとSDGsファンド
● イワキ／スペラネクス ● 富山オフィス
● 東京化工機
● スペラネクス ● 静岡工場
● 東海メルテックス

近畿エリア

● イワキ／スペラネクス ● 大阪オフィス
● メルテックス ● 大阪営業所
● アインズラボ
● スペラファーマ

九州エリア

● イワキ ● 福岡オフィス



データセクション

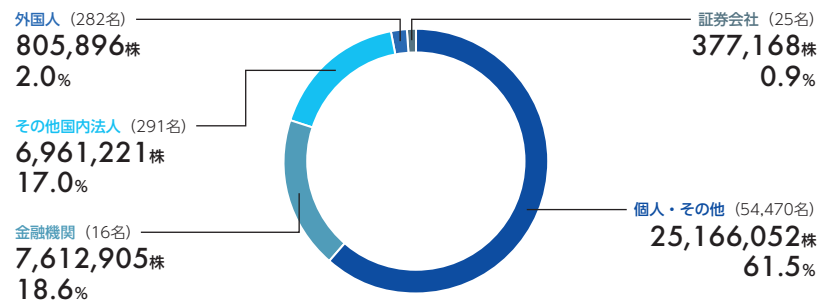
株式の状況 (2024年11月末日現在)

証券コード番号	8095 (プライム市場)
決算期	毎年11月30日
定時株主総会	毎年2月
基準日	定時株主総会 毎年11月30日 期末配当金 毎年11月30日 中間配当金 毎年5月31日
1単元の株式数	100株
株主名簿管理人および 特別口座の口座管理機関	東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社
同事務取扱所	東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
郵便物送付先 郵便物送付先電話お問い合わせ先	〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部 電話：0120-782-031 (フリーダイヤル)
同取次所	三井住友信託銀行株式会社 全国各支店
公告の方法	電子公告により、当社ホームページ (https://www.astena-hd.com/) に掲載いたします。 ただし、電子公告によることができない事故その他のやむをえない事由 が生じた場合は、日本経済新聞に掲載してこれを行います。

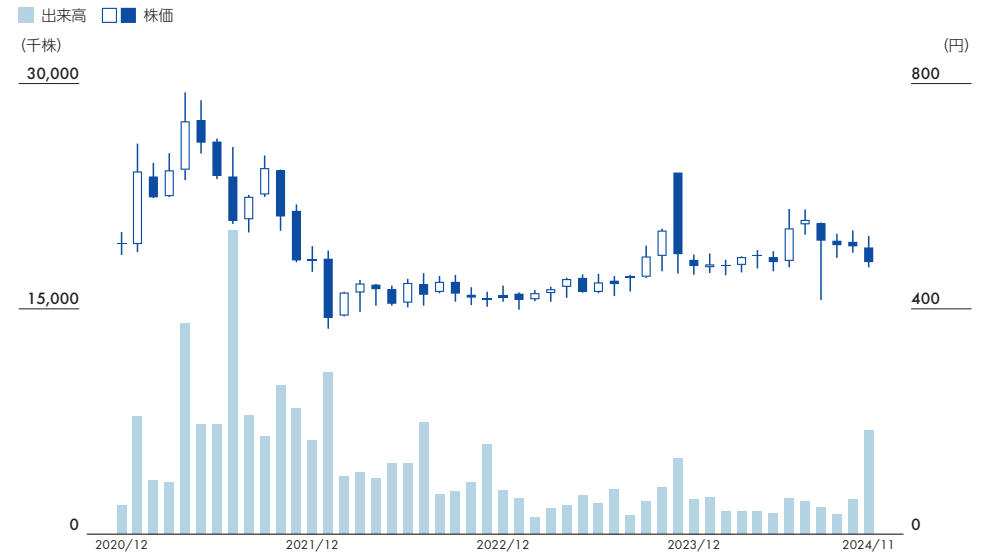
所有者別株式分布

- ① 発行可能株式総数 136,000,000株
- ② 発行済株式の総数 (自己株式59,590株を含む) 40,982,832株
- ※発行済株式の総数は、前期末より譲渡制限付株式報酬としての普通株式98,328株を発行したことに伴い増加いたしました
- ③ 株主数 55,085名
- ④ 所有者別株式分布状況

※分布状況は、自己株式 (59,590株) を控除して計算しており、小数点以下第2位を四捨五入して記載しております



株価・出来高の推移



大株主の状況 (上位10名)

株主名	所有株式数 (千株)	持株比率 (%)
日本マスタートラスト信託銀行株式会社 (信託口)	3,921	9.58
株式会社ケーアイ社	2,051	5.01
株式会社CNV社	1,720	4.20
アステナグループ従業員持株会	1,323	3.23
株式会社三菱UFJ銀行	1,188	2.90
岩城 修	970	2.37
公益財団法人岩城留学生奨学会	784	1.91
日本マスタートラスト信託銀行株式会社 (役員報酬BIP信託口・76082口)	664	1.62
株式会社大阪ソーダ	658	1.60
岩城 慶太郎	619	1.51

※1 持株比率は自己株式 (59,590株) を控除して計算しており、小数点以下第3位を切り捨てて記載しております

※2 当該自己株式には役員報酬BIP信託口が所有する当社株式は含まれておりません



データセクション

編集方針・開示情報の位置づけ

報告対象範囲等

▶ 対象期間

2023年12月1日～2024年11月30日

※一部2024年12月以降の内容を含みます

▶ 対象組織

アステナホールディングスおよび事業会社

▶ 略称

本統合報告書に記載の「当社グループ」とはアステナグループ全体を指し、「当社」とはアステナホールディングスを指しております。

▶ 記載金額

本統合報告書中、記載金額は表示単位未満を切り捨て、記載比率は表示桁数未満を四捨五入して、それぞれ表示しております。

本統合報告書に関するお問合せ

お問合せフォーム

<https://www.astena-hd.com/contact/contact2.html>

見通しに関する注意事項

本統合報告書に記載されているデータや将来予測は、本統合報告書の発表日現在において入手可能な情報に基づくもので、種々の要因により影響を受けることがありますので、実際の業績は見通しと異なる可能性があります。

従って、これらの将来予測に関する記述に全面的に依拠することは差し控えるようお願いいたします。また、当社は新しい情報、将来の出来事等に基づきこれらの将来予測を更新する義務を負うものではありません。

アステナホールディングスの各報告書・開示情報の位置づけ

財務情報	ESG情報
 統合報告書 価値創造プロセスや中長期的な経営方針、事業戦略、財務・非財務情報を株主・投資家をはじめとする幅広いステークホルダーに向けて伝えることを目的としております。	
ウェブサイト 投資家情報 株主・投資家の皆様向けに財務・非財務情報を纏めております。 ・決算短信 ・決算説明会 ・有価証券報告書  https://www.astena-hd.com/ir.html#ir02	ウェブサイト サステナビリティ サステナビリティ方針やESG情報、健康経営について掲載しております。  https://www.astena-hd.com/sustainability.html
有価証券報告書  https://www.astena-hd.com/ir/ir_securities.html	コーポレート・ガバナンス コーポレート・ガバナンス報告書および取締役会の実効性評価を掲載しております。  https://www.astena-hd.com/sustainability/governance.html

X (SNS) の公式アカウント開設のお知らせ

2025年5月よりXの公式アカウントを開設いたしました。「誠実・信用・貢献」の理念のもと、医薬・化学・ヘルスケアを展開するアステナグループの最新情報をお届けいたします。

 https://x.com/astena_official@astena_official 



データセクション

用語集

用語	意味	ページ
1 ASM	Attack Surface Managementの略称。企業が外部公開資産の脆弱性を継続的に管理する手法。	P47
2 Astena Empowerment in Action	当社グループで働く女性リーダーシップの育成や活躍の場の拡大を目指したプログラム。	P12.18.40
3 CDMO	Contract Development and Manufacturing Organizationの略称。医薬品開発製造受託事業。医薬品などの開発・製造業務を受託する事業を指す言葉。	P 3.22.23.24.25.44
4 CDP	Carbon Disclosure Projectの略称。イギリスで設立された国際的な環境非営利団体（NGO）。	P 5.16.17.50
5 CMC	Chemistry, Manufacturing and Controlの略称。医薬品開発におけるChemistry（化学）・Manufacturing（製造）・Control（品質管理）の情報のこと。	P 3.4.10.12.14.22.23.24.25.44.46
6 CMO	Contract Manufacturing Organizationの略称。医薬品製造受託機関。製薬企業から医薬品の製造を受託する企業を指す。	P23
7 CMR	Carcinogenicity（発がん性）、Mutagenicity（変異原性）、Reproduction toxicity（生殖毒性）の略称。	P51
8 EMS	Electronics Manufacturing Services（電子機器受託製造サービス）の略称。	P31
9 HBC	Health & Beauty Careの略称。	P 3.4.6.7.11.14.18.20.21.22.23.26.27.36.46.60.74
10 LCM課題	Life Cycle Managementの略称。製品やサービス、生産施設、産業機器といった資産のライフサイクル全体を適切に管理し、運用効率の最大化を目指す一連の仕組み。	P44
11 MLCC	Multilayer Ceramic Capacitor（多層セラミックコンデンサ）の略称。「セラミック素材を何層にも重ねて作られたコンデンサ」という意味。	P31.45
12 Molecular Hiving™法	芳香環上の置換様式等によって多様な機能を導入できる疎水性タグを用いるペプチドのタグ液相法。	P25.44.51
13 Scope1、2、3	Scope1：事業者自らによる温室効果ガスの直接排出（燃料の燃焼、工業プロセス）。 Scope2：他社から供給された電気、熱・蒸気の使用に伴う間接排出。 Scope3：Scope1、Scope2以外の間接排出（事業者の活動に関連する他社の排出）。	P16.17.49.50.74
14 Sn/Ag、Cu	スズ・銀・銅の合金。はんだ材料の組成。Sn：スズ、Ag：銀、Cu：銅。	P31
15 Tag	ペプチド合成に使う重要な化学原料（疎水性タグ）。	P25
16 TCFD	Task Force on Climate-related Financial Disclosures（気候関連財務情報開示タスクフォース）の略称。金融安定理事会（FSB）により、気候関連の情報開示および金融機関への対応を検討するために設立された組織。	P 5.17.50.55

用語	意味	ページ
17 TUATファンド	TUAT 1号投資事業有限責任組合の略称。農学分野のスタートアップ企業への投資を目的として、アステナホールディングスがLPとして出資し、ソーシャルインパクト事業とのシナジーを見込んでいる。	P2
18 アントレプレナーシップ教育	能登地域の高校生を対象としたインターンシップ。社会課題を主体的に発見し、その解決に向けて行動を起こせる人材を育成するための教育。	P17.18.34
19 エッチング	金属膜を溶かして除去すること。	P31.45.51
20 オーガニックビレッジ	農林水産省が推進する、地域ぐるみで有機農業を推進する実証プロジェクト。生産から消費までを地域で一貫して担い、持続可能な農業のモデルを構築することを目的としている。	P 7.17.18.33.34.52
21 オープントークキャラバン	経営者と従業員のフラットな意見交換の場。	P11.12.18.42
22 「風の人」キャラバン	従業員が有志で行う奥能登地域の復興支援活動。「風の人」とは地元暮らし「土の人」に対する言葉で、「都会と地方をまたいで活動し、風を運び、風を起こす人」という意味が込められている。	P10.17
23 高薬理活性物質	微量でも人体に強い薬効を与える物質。	P 3.44
24 珠洲ホースパーク	石川県珠洲市にある元競走馬の放牧地。	P10.33
25 ソーシャルインパクト	ビジネスや活動を通じて解決したい社会問題に対して与える影響。	P 3.4.6.7.11.13.14.20.22.23.32.33.34.36.52.56.60.62
26 トレードオン	一方を優先すると、もう一方の実現が難しい価値を両立させる関係。	P16.17
27 のとSDGsファンド	奥能登SDGs投資事業有限責任組合の略称。能登地域を中心にSDGsに資する事業への投資を目的として、アステナホールディングスがLPとして出資している。	P 2.3.33.75
28 のとBeyond復興ファンド	のとBeyond復興投資事業有限責任組合の略称。能登の創造的復興に資する企業への投資を目的とし、アステナホールディングスがLPとして出資している。	P18
29 表面処理薬品	金属やプラスチックなどの表面をきれいにしたり、強くしたり、サビにくくしたりするための薬品。	P 3.4.11.20.23.30.31.45
30 プリント基板	電子部品を取り付けて電気的につなぐための板。	P11.23.30.31
31 プロセスケミスト	化合物合成の量産化を担う仕事。	P44
32 ペプチド	必須栄養素であるタンパク質の分解、あるいは複数個のアミノ酸の結合によって形成される物質。用途として、機能性食品や化粧品の成分のほか、中分子医薬品としても注目されている。	P24.25.44.51
33 モダリティ	取り扱う製品や技術の種類・形態を増やすこと。	P25
34 レガシー基幹システム	過去の技術や仕組みで構築されている古いシステム。	P47